（様式 10）

令和　6年　5月　　23日提出	
（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会 代表者　鈴木　恵	
報　告　書	
出張年月日	令和6年5月17日（金）
出　張　先	静岡市　静岡市役所　議会特別会議室
出張の理由	静岡県内の議員とともに、2024問題について、実際のトラック運送の会社の社長から話を聞き、その後静岡市の経済局産業政策課から市の補助金についての説明を聞き、浜松市政に役立てたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]
（出張の顛末） 別紙参照	
（備考）	

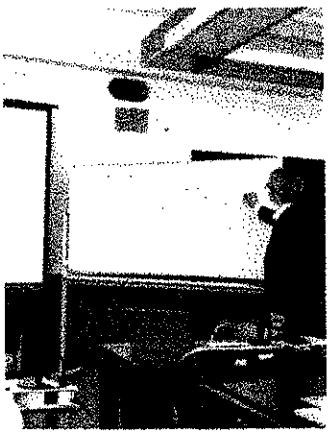
物流の2024年問題を知っていますか？勉強会報告

浜松市政向上委員会　鈴木恵

2024年5月17日（金）、静岡市役所、議会特別会議室で、山崎運輸株式会社代表取締役社長の山崎俊昌さんから「物流の2024年問題」についての話を伺った。

山崎運輸株式会社は、静岡市駿河区で50年以上運営している、従業員55人、トラック32台の中小企業。
これまでに、タイムカード、アルコールチェック、タコグラムなどをIT化してきた。デジタコ、点呼、勤怠管理をデータ連携して、2024年問題に対応してきた。しかし、元々の人材不足、また荷主の無理解などで、実行が難しい会社がある。
その後、静岡市の産業政策課の鈴木課長補佐から、「物流効率化等生産性向上支援事業」について説明を受けた。昨年の11月議会で可決した事業で、国の臨時交付金を使い、1億8000万円の予算がついた。中小企業の貨物自動車運送業者に、フォークリフトなどの導入、共同輸送などの体制構築、女性用の更衣室などの設置、求人広告の掲載、脱炭素に貢献するタイヤなどの費用に対して、2／3の補助が出る。上限100万円。

＜感想＞
物流は、コロナ禍の中、エッセンシャルワーカーとして注目を浴びた。2024年労働時間の基準が改正され、年960時間の上限規制が適用されるようになった。そうした中で、業界の方の話を聞くことで、その業界の課題を深く知ることができた。やはり、書類だけでなく、現場、業界の方の話を聞くことの大切さを知ることができた。今後は積極的に現場の話を聞くようにしていきたい。
浜松では、2024問題の解決策として、スマートインターの近くで、共同輸送の拠点としてのトラックステーションができてきているが、それについての課題をさらに調べていきたい。



（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年５月１７日
出張先（目的）	静岡市　静岡市役所　議会特別会議室

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　　費　　額　　内　　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	４，６６０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	６，１６０円	

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額				￥	６	１	６	０

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年５月２９日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵 [redacted]

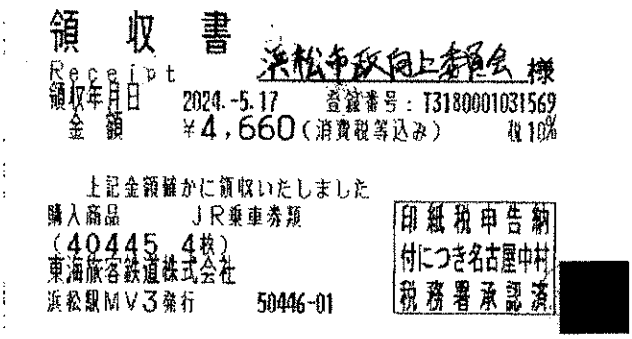
（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR 新幹線　浜松駅～静岡駅（2,330 円×２）×１人＝4,660 円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉



領　収　書

Ｒｅｃｅｉｐｔ　　浜松市政向上委員会　様

領収年月日　2024.-5.17　　登録番号：T3180001031569

金　額　￥4，660（消費税等込み）　　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　　ＪＲ乗車券類

（40445　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ３発行　　50446-01

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

（様式８）

令和　６年　５月　28 日

会派名　浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木　恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏　名　　鈴木恵　[redacted]

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

鈴木 恵

２　期間及び出張先

令和６年６月３日（月）

静岡市　議会会議室

３　目的

静岡市の「部活動地域移行」について、静岡市の「部活動地域移行」に貢献された特定非営利活動法人 静岡エスアカデミア・スポーツクラブ [redacted] より話を伺い、参加する静岡県内の議員と互いの市町の状況を報告しあい、その結果を浜松市の中学校部活動の地域移行の参考にしていきたい。

視察依頼書送付願

令和　　年　　月　　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

自治体議員政策情報センター
虹とみどり
Shizuoka

虹とみどり SHIZUOKA
『部活動地域移行について』勉強会

令和６年６月３日(月)
１３：３０～１５：００
静岡市役所本館３階　第２会議室
司会：[redacted]

1. 開　　会　[redacted]
2. 代 表 挨 拶　[redacted]
3. 講 師 紹 介　[redacted]
4. 講　　演　特定非営利活動法人　静岡エスアカデミア・スポーツクラブ
[redacted]
静岡市教育委員会学校教育課　古牧　大輔 氏
5. 質 疑 応 答
6. 謝　　辞　[redacted]
7. 閉　　会　[redacted]

※当日、参加者より会費として 1,000 円徴収させていただきます。

浜松市政
向上委員会 様

2024年6月3日

領収書

1,000円

但し、6/3 勉強会参加費として領収いたしました

自治体議員政策情報センター 虹とみどり静岡
事務局 [redacted]

（様式 10）

令和　6年　6月　　10日提出	
（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会 代表者　鈴木　恵	
報　告　書	
出張年月日	令和６年６月３日（月）
出　張　先	静岡市　静岡市役所
出張の理由	静岡市の「部活動地域移行」について、静岡市の「部活動地域移行」に貢献された特定非営利活動法人 静岡エスアカデミア・スポーツクラブ [redacted] り話を伺い、参加する静岡県内の議員と互いの市町の状況を報告しあい、その結果を浜松市の中学校部活動の地域移行の参考にしていきたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]
（出張の顛末） 別紙参照	
（備考）	

静岡市の部活動地域移行についての勉強会報告

浜松市政向上委員会　鈴木恵

2024年6月3日（月）中学校部活動地域移行について、静岡市教育委員会学校教育課の古牧さんと地域移行先になっている NPO法人　静岡エスアカデミア・スポーツクラブの[redacted]から、話を伺った。

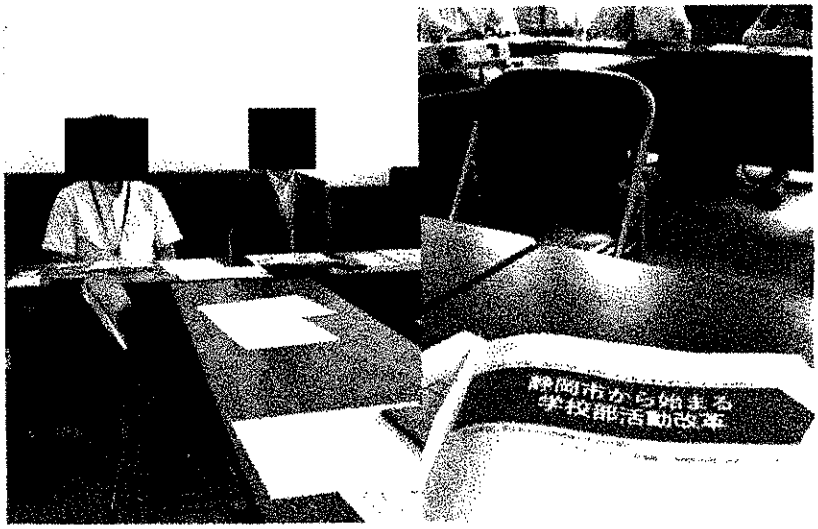
学校教育は、大きな変革期を迎えている。社会に開かれた教育課程へ、GIGA スクールの本格化とともに、部活動の地域移行だ。静岡市では、中学校を 40 のエリア分けして、そのエリア内であれば、他の地区の部活動に参加することができるにしている。そして、休日の受け皿として、令和５、6 年度の実証実験地域クラブ「シズカツ」として、４つのエリアで、ソフトボール、剣道、卓球、女子バスケットの休日運営を、２つの団体に委託し始めた。エリア内の生徒であれば、誰でも参加でき、競技経験や指導経験のある指導者（各２名）の下で活動している。

静岡市では令和８年度夏に全ての学校の休日の部活動を終了し、「シズカツ」を全市展開目指している。シズカツの前段階として部活動を学校単位から、エリア単位へ進めているという。

現在実証実験の一つ、ソフトボール、剣道の休日の運営をしている NPO 法人　静岡エスアカデミア・スポーツクラブの話を伺った。部活動は教員免

許を取得している教師がしているので安心感があるが、地域クラブでの安心感を持ってもらうために、シズカツライセンス作りをしている。ライセンス取得には、座学と実技の講座を受けることが必要。休日の「シズカツ」では、生徒には現地集合、現地解散をお願いしている 2023 年 8 月から 2024 年の 3 月までの委託料は 188 万円だった。

部活動の地域移行については、どの自治体も手探り状態で進められていて、浜松市でも議論がされているところだ。子どもたちにとって、よりよいものになるように、さらに調査を進めていきたい。



行政・学校・関係団体・民間・大学が協働で取り組む社会課題解決

静岡市から始まる学校部活動改革

本改革は、子どもたちの放課後や休日の活動を、
子どもたちにとって有意義で、持続的な場へ変革していくものです。



静岡市教育委員会
学校教育課
2024.6

特定非営利活動法人
静岡エスアカデミア・スポーツクラブ

[redacted]

〒422-8035
静岡市駿河区宮竹1丁目10-10
TEL 090-3150-0060
FAX 054-236-1167
e-mail:[redacted]
URL:https://www.ss-academia.com

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

静岡市

静岡市教育委員会事務局
教育局 学校教育課 教育課題係
指導主事 古牧 大輔
Furumaki Daisuke

〒424-8701
静岡市清水区旭町6番8号
TEL:054-354-2521
FAX: -354-2481
[redacted]



「森林認証紙」を使用しています

静岡市役所
http://www.city.shizuoka.jp/

静岡市教育委員会事務局 教育局
学校教育課 教育課題係
指導主事

大長 悟
Daicho Satoru

清水庁舎
〒424-8701 静岡市清水区旭町6番8号
電話 054-354-2521 FAX 054-354-2481
E-mail :[redacted]

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年６月３日
出張先（目的）	静岡市　静岡市役所

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　　費　　額　　内　　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	４，６６０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	６，１６０円	

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額				￥	６	１	６	０

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年６月１２日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵[redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR 新幹線　浜松駅～静岡駅（2,330 円×２）×１人＝4,660 円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

領　収　書

浜松市政
向上委員会　様

Receipt

領収年月日　2024.-6.-3　　登録番号：T3180001031569

金　額　￥4，660（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　ＪＲ乗車券類

（20639　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ５発行　30640-01

[redacted]

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

（様式８）

令和　６年　６月　13 日

会派名　浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木　恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏　名　　鈴木恵　[redacted]

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

鈴木 恵

２　期間及び出張先

令和６年６月 16 日（日）

静岡市　静岡市民文化会館

３　目的

NPO 法人アジア太平洋資料センター（ PARC）の共同代表である内田聖子さんから、「公共の再生と地域主権を目指して」というテーマでの講演を伺う。杉並区での市民活動・運動からの地域主権を取り戻している過程についてなどを聞きたい。浜松市においても、市民の生活と市政がつながっていることをどう伝えていき、市政にどう生かしていくのかなどの参考にしていきたい。

視察依頼書送付願

令和　　年　　月　　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。


私たちが動けば
社会も変わる！
講演会 公共の再生と
地域主権を目指して
杉並区での実践
2024年6月16日（日）14:30~16:00 14:15開場
静岡市民文化会館 3階 大会議室
講師：内田聖子さん
主催：地域政策研究所・地球ハウス学校
参加無料
どなたでも
ご参加いただけます！
お申し込みは裏面から

日常生活と政治はつながっている！

杉並区は、187票という超僅差での岸本聡子区長の誕生で話題となりました。
その後の区議会議員選挙で、定員の半数が女性となったことも注目されています。
そのベースには、主体的な市民の活動・運動がありました。
ムーブメントの立役者であった内田聖子さんをお招きして、
杉並区の取り組みについてうかがいます。



講師：内田聖子さん（うちだ しょうこ）

NPO法人アジア太平洋資料センター（PARC）共同代表
岸本聡子事務所
TPPなどの貿易問題や水道民営化問題、デジタル監視・管理社会の問題などに取り組んできた2022年の杉並区長選では、岸本聡子さん選対本部長を務める。現在は岸本聡子区長の政治活動（政務）担当者としても活動。



2022年杉並区長選挙のドキュメンタリー
『映画 〇月〇日、区長になる女。』
オフィシャルサイト



参加費無料・要申込 6/10 締切
←QRコードから簡単に申し込めます！
どなたでもご参加いただけます

申込・問合せ（地球ハウス：月・水・金10:00-16:00）
★メール＝chikyu_house@yahoo.co.jp
★電話＝054-209-5676
★FAX＝054-209-5675
※メール・FAXでは、参加希望者名・人数・メールアドレス・携帯電話番号をお知らせください。

「静岡市議会議員まつや清を応援する会」年次総会記念講演
主催：地域政策研究所・地球ハウス学校

（様式 10）

令和　6年　6月　　25日提出	
（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会 代表者　鈴木　恵	
報　告　書	
出張年月日	令和6年6月16日（日）
出　張　先	静岡市　静岡市民文化会館
出張の理由	NPO法人アジア太平洋資料センター（ PARC）の共同代表である内田聖子さんから、「公共の再生と地域主権を目指して」というテーマでの講演を伺う。杉並区での市民活動・運動からの地域主権を取り戻している過程についてなどを聞きたい。浜松市においても、市民の生活と市政がつながっていることをどう伝えていき、市政にどう生かしていくのかなどの参考にしていきたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]
（出張の顛末） 別紙参照	
（備考）	

「公共の再生と地域主権を目指して」報告

浜松市政向上委員会　鈴木恵

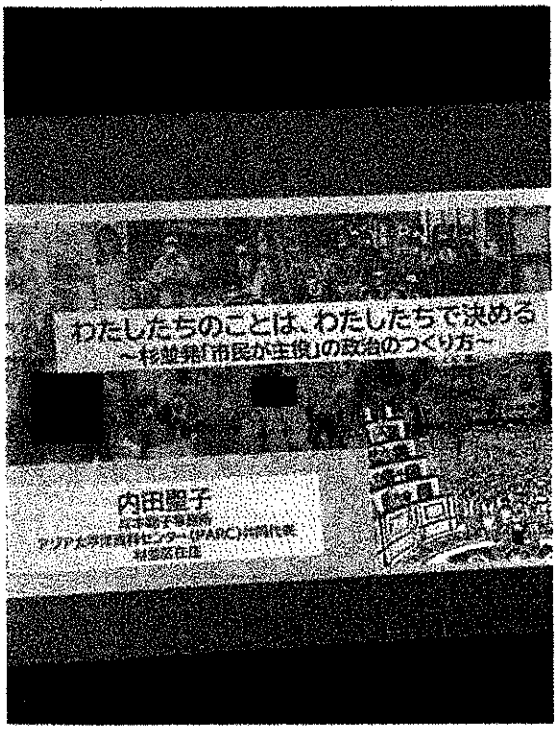
2024年6月16日(日)、静岡市にある静岡市市民文化会館で開催されたNPO法人アジア太平洋資料センター(PARC)の共同代表である内田聖子さんから、「公共の再生と地域主権を目指して」というテーマでの講演を伺った。

内田聖子さんは、浜松で水道民営化の話が出た時に浜松に来ていただいて、講演をしてくださった方でもある。
現在、杉並区の岸本聡子市長の政務担当者としても活躍中だ。

岸本市政では、住民の声を反映した参加型予算や気候区民会議など、住民自治と参加型の仕組みづくりが徐々に進んでいること、指定管理者制度の検証・見直しなどが始まっているとのこと。

杉並区指定管理者制度の検証
https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/kusei/monitor/1086859.html
杉並区公契約条例
https://www.city.suginami.tokyo.jp/nyusatsu/1060019.html
杉並区参加型予算
https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/kusei/zaiseinoheya/sankagatayosan/index.html
杉並区気候区民会議
https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/gomi/kikoukumin/1090798.html

公契約条例やケアを社会の真ん中に位置づける政策など、杉並区から学ぶことといっぱいだった。杉並区をベンチマークして、取り組み始めた政策をチェックしていきたい。


わたしたちのことは、わたしたちで決める
～杉並発「市民が主役」の政治のつくり方～
内田聖子



（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年６月１６日
出張先（目的）	静岡市　静岡市役所

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	４，６６０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	６，１６０円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
				¥	6	1	6	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年６月２６日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵[redacted]

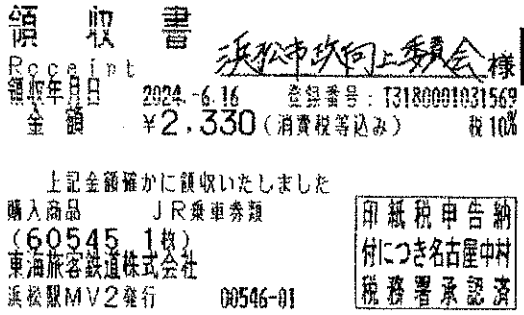
（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR 新幹線　浜松駅～静岡駅（2,330 円×２）×１人＝4,660 円

（様式６）

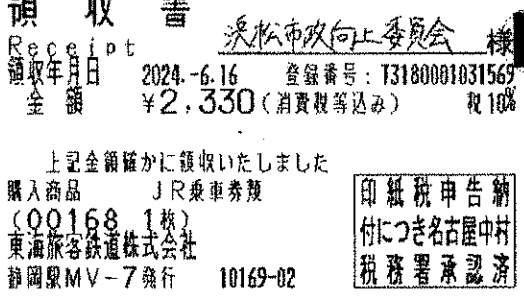
〈別紙　領収書添付欄　１〉



領　収　書
Receipt
浜松市政向上委員会　様
領収年月日　2024.-6.16　登録番号：T3180001031569
金　額　￥2，330（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（60545　1枚）
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅ＭＶ２発行　00546-01

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済



領　収　書
Receipt
浜松市政向上委員会　様
領収年月日　2024.-6.16　登録番号：T3180001031569
金　額　￥2，330（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（00168　1枚）
東海旅客鉄道株式会社
静岡駅ＭＶ－７発行　10169-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

（様式8）

令和 6年 8月 20日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木 恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏 名　　鈴木恵[redacted]

出 張 届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和6年8月22日(木)～24日(土)

大分県大分市コンパルホール

3 目的

22日は、平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議の記念講演会軍事優先社会 ミサイル基地・弾薬庫と棄民政策に抗う―沖縄宮古島と大分―に参加する。
23日、24日の両日は大分で開催される「全国研究集会 2024in 大分」、テーマ「地方自治を手放さない」～人口減少社会の民主主義に参加する。人口減少が及ぼす影響と自治体議員の役割などの基調講演、パネルディスカッション、奥田知志さんの孤独、孤立からの脱却、食育についての分科会に参加。さらに、有機給食で有名な臼杵市の学校給食センターの視察にも参加。

人口減少の中、地域をどのように豊かにしていくか全国から集まる地方議員、そして講師の方々との学び、対話を通して、今年度後期の議会活動に活かしていく。

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

（様式 10）

令和　6年　8月　26日提出

（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会
代表者　鈴木　恵

報　告　書

出張年月日	令和 6 年 8 月 22 日（木）～24 日（土）
出　張　先	大分県大分市コンパルホール
出張の理由	22 日は、平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議の記念講演会軍事優先社会　ミサイル基地・弾薬庫と棄民政策に抗う一沖縄宮古島と大分一に参加する。 23 日、24 日の両日は大分で開催される「全国研究集会 2024in 大分」、テーマ「地方自治を手放さない」～人口減少社会の民主主義に参加する。人口減少が及ぼす影響と自治体議員の役割などの基調講演、パネルディスカッション、奥田知志さんの孤独、孤立からの脱却、食育についての分科会に参加。さらに、有機給食で有名な臼杵市の学校給食センターの視察にも参加。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]

（出張の顛末）
別紙参照

（備考）

第16回全国政策研究集会 in おおいた等の報告

浜松市政向上委員会　鈴木恵

●2024 年 8 月 22 日（木）

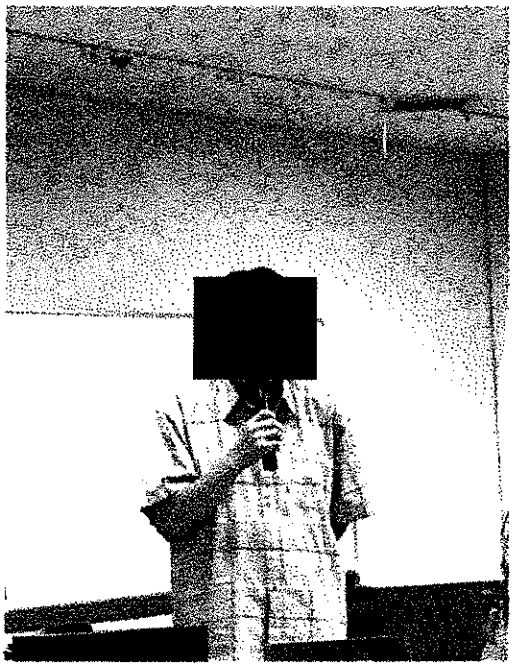
平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議設立記念講演会、ジャーナリストの吉田敏浩さんの「軍事優先社会　ミサイル基地・弾薬庫と棄民政策に抗う～沖縄宮古島と大分～」を大分市のコンパルホールで拝聴した。

＜講演の内容＞

2022 年 12 月「安保3文書」を閣議決定。長射程ミサイルの配備、敵国攻撃能力の保有ができるようにした。（憲法 9 条違反）

南西諸島から九州にかけて、ミサイル基地、弾薬庫の建設が進む。大分では、住宅に近い場所に弾薬庫の建設が予定されている。

また、民間空港・港湾の軍事利用も計画されている。地方自治体は、軍事利用を拒否することができる。しかし、香川県からの報告では、高松港の軍事利用に協力すれば70億の整備予算がつくと言われているとのこと。



●2024 年 8 月 23 日（金）大分コンパルホール

第16回全国政策研究集会 in おおいた

地方自治を手放さない～人口減少社会の民主主義～に参加。

●人口減少が及ぼす影響と自治体議員の役割　前田隆夫（西日本新聞論説委員）
＜講演の内容＞
地方自治法の改正について、総務大臣の答弁、全く説明になっていない。どんな場合に作動するのか。大規模な災害、大規模な感染症とはいうけれど、具体的にはなっていない。また、立法事実がない。
今後、地方自治体は改正に伴って、どういう条例を作るのか、しっかりチェックする必要がある。自治体側からの異議申し立てが少なかったこと、非常に残念だ。

また、自治法改正で、指定地域共同活動団体（良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動であって、地域において住民が日常生活を営むために必要な環境の持続的な確保に資するものとして条例で定めるもの）が導入できるようになったが、問題を孕んでいる。
自治体が指定地域共同活動団体お墨付きを与えることによって、随意契約、施設を優位に借りられるようになる。
制度を使うかどうかは自治体の自主的な判断に委ねられていて、提案された場合の議会の役割、責任は大きい。
課題
1、任意団体でいいのか、民間企業の参入の可能性もあるのでは
2、指定団体に相応しい団体を的確、安定的に選定、確保できるか
3、指定団体に対する支援の中身
4、委託する事務の範囲、中身、またなぜ随意契約なのか
5、行政財産の貸付、特定の団体との癒着も考えられる
6、低賃金の非正規労働者、官製ワーキングプアの拡大
7、適正な実施を確保するためのチェック体制と是正措置
8、指定を受けない（受けられない）団体が、これまで通り地域共同活動を実施していけるか。実質的には行政の下請け化、官製団体化にならないか
と多くの課題がある。
＊参考　https://www.jichiken.jp/article/0372/

人口減少は課題ではない。もたらす住民の困りごとに目を向ける
人口を減っても豊かに暮らせるようにする。マイノリティの声を拾っていく、掬い上げて小さな単位から自治を取り戻す。人口減少をポジティブに捉える

●誰もが安心して暮らしていける地域社会とは　徳田靖之（弁護士）
大分県と別府市の障害者に関する条例制定に関わってきた。
この2つ条例には、中身と条例後に特徴がある

中身ととしては親なきあと、防災問題、障がいのある人の性、恋愛、結婚、子育てについて、書かれていること。
条例制定後、実行委員会月1回、当事者を含めて、開催。
その結果、インクルーシブ防災（別府モデル）を進め、個別計画の策定、障がい福祉課と危機管理課との連携が進んだ。またモデル地区を作って、障害者も交えた防災訓練が始まった。
JR 無人化反対訴訟をしている。JR 九州は、黒字なのに、無人化を進めている。1駅だけでも移動することが、生きることの確認、証、社会参加になるのだ。
一人ひとりが大事にされる地域にしていきたい。
＊参考　別府市障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる条例
https://www.city.beppu.oita.jp/seikatu/fukusi/syougaisyafukusi/detail3.html

●パネルディスカッション
＜パネラー＞　前田さん、徳田さん、福嶋浩彦さん（元我孫子市長）
＜コーディネーター＞　上原公子さん（元国立市長）
＜内容＞
人口が減ることは問題ではない。
産む世代の減少している　第3次ベビーブームが起きなかった、すでに 1990 年代に決まっていた

子育て支援は人が幸せになるためであって、少子化対策のためであってはならない

人口は減る！人口減少は止められない
みんなが幸せに暮らせるか。そこに暮らせている人たちが生き生きと暮らせる街に

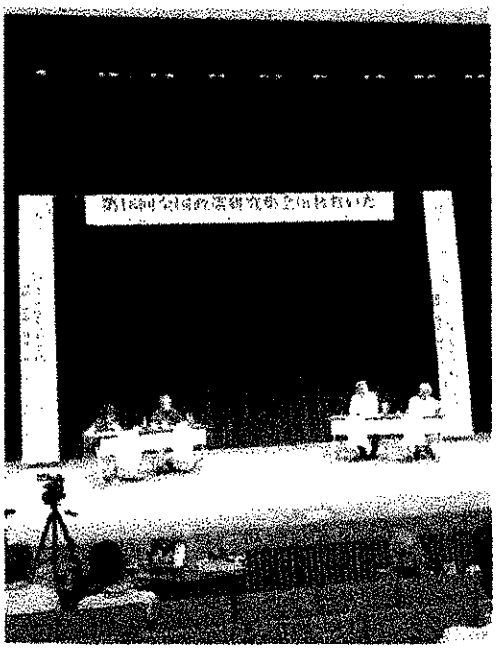
うまく小さくして、質を高める
「自治」が問われている。　お任せではなく、私たちが決めて、責任を取りたい

仕事がないからは人のせいにしている。人がいないから仕事が成り立たないことの方が多い。例えば、農業が危機　仕事が魅力的になっているのか。地域が魅力的になっているのか。

女性が地域から出ていってしまうという課題は、自分を生かして、成長させてくれる企業、きちんとした女性の労働を認めてくれる地域、企業が求められている。

地域で大切にされている。生きてていいんだ。ここにいていいんだ！との発信が必要。

人口減少社会は、選択をしなくてはならない。そのために、知恵を出し合い、対話をすることが必要だ。



●分科会2　孤独・孤立とまちづくり～希望のまちプロジェクト～奥田友志さん（NPO法人　抱樸理事長）

まちづくり（北九州市）怖い街を希望の街にと活動している。
一番困っている人が相談に来ない。申請主義のため、来ないとサービスが受けられない。
どうして、相談に行かないのか。
1、どこに相談したらいいのか、どんな制度があるのかわからない。
2、自分がやばい状況だとわからない　自己認知不全　気づかしてくれるのは、他者であって、孤立状態の人はわからない。コロナ前より、貧困者は増えている
3、絶望している、もうどうでもいいと考えている人がいる。
　僕のことを諦める人がいることが重要　他者性

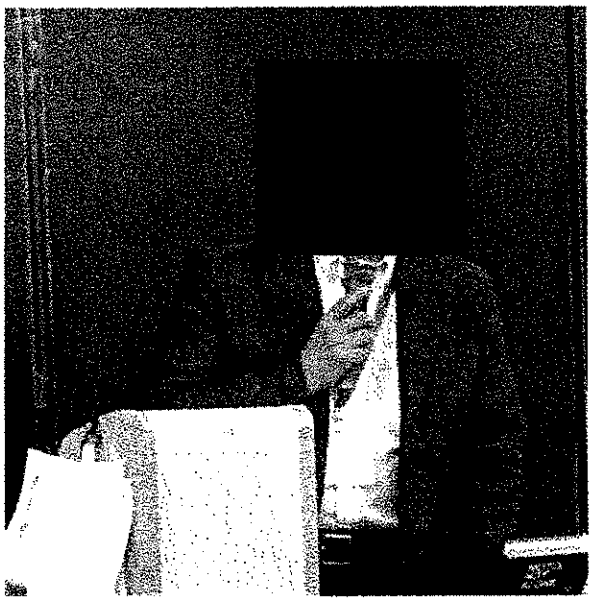
これまで、家族に押し付けてきたことからの変換
希望のまちの目的
1．助けてと言えるまち

キーワード　自尊感情と自己有用感、弱者共存
猿は一人で子どもを出産できるが、人間は助産が必要

2、街を大きな家族に
家族機能の社会化

3、まちが子どもを育てる～相続の社会化

子ども家族丸ごとプロジェクトで、訪問型学習支援、社会的相続の創造を進めている。

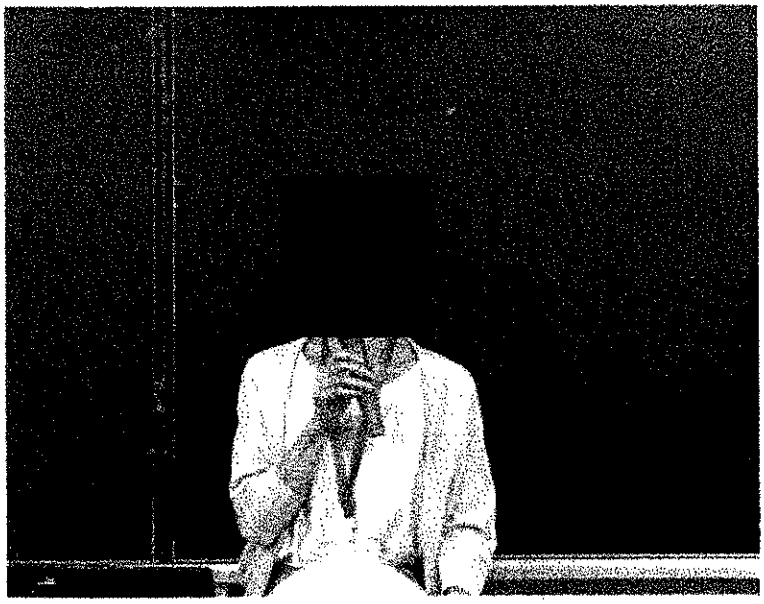


●2024 年 8 月 24 日（土）大分コンパルホール

●食育とそれを支える生産者～生きる力を育む～
竹田市役所　保険健康課　管理栄養士　堀田貴子さん

郷土の食をこどもたちに伝えていきたい、食育を通じて、魅力あふれる地域・人・中間づくりをしたいと、「食育ネットワーク」を民間の方と一緒に設立し、活動を続けている。夏休み子どもクッキング、ヘルスサポーター養成講座、ロングテーブルなどの活動をしている。
行政マンとしては、竹田市食育推進プランを作成に関わった。農政課と保険健康課の連携を進めている。竹田市わかば公社との連携をして、有機農業の推進している。

有機給食　生産者、配送の問題が大きく、学校栄養士さんが農家に話を聞きにいっている。
地域の宝を活用し、豊かで元気なまちを目指したい



●オプショナルツアー
ユネスコ食文化創造都市　臼杵市
臼杵市学校給食センター見学
臼杵市教育委員会　学校教育課の麻生幸誠さんを中心に説明があった。
平成 12 年から、「給食畑の野菜」導入。給食で使う野菜を地域の方に生産してもらい、農協を通して、学校給食に使う。
その後平成 22 年から、市認証の有機栽培の「ほんまもん農産物」制度を始め、学校給食への導入を進めている。「ほんまもん農産物」は市内に設置している土づくりセンターの指導による。
今年度は、3学期から、ほんまもんのお米を学期末まで導入予定。
価格は市場価格の 1.5倍とし、5割増し分は農林水産課から補助を出している。納入調整が大変。



＜3 日間の感想＞
大変、充実した 3 日間だった。
1 日目の「軍事優先社会　ミサイル基地・弾薬庫と棄民政策に抗う～沖縄宮古島と大分～」は、浜松がミサイル基地や弾薬庫に今直面しているわけではないが、日本で今実際に起きていることを知ることができた。これが九州、四国だけで済むことなのか、さらに増え続けていくのが、注意してみていきたい。

人口減少問題は、浜松でも同様だが、まだ人口が増えるという幻想を持っているのではないかと思われる。人口減少モードを明確にし、人口が減っても豊かで、魅力的なまちづくりを市民と一緒に作っていく必要があると感じた。また、女性が地域から出ていってしまうという課題については 11 月議会の質問に取り上げたいと思う。

＜大分視察の行程＞
8 月 22 日（木）
6:44 発　曳馬～遠州鉄道～新浜松
7:09　浜松～こだま 765 号～名古屋 7:47
7:51 名古屋～のぞみ 3 号～小倉 10:53
11:09 小倉～ソニック 15 号～大分 12:36

13:00～平和・立憲会議 10 周年定期総会
　大分コンパルホール

14:30～軍事優先社会　ミサイル基地・弾薬庫と棄民政策に抗う―沖縄宮古島と大分―

ダイワロイネットホテル大分宿泊

8 月 23 日（金）
12:00～受付
12:50～20:00　第16回全国政策研究集会 in おおいた
大分コンパルホール
ダイワロイネットホテル大分宿泊

8 月 24 日（土）
9:15～11:45　第16回全国政策研究集会 in おおいた
13:00 集合　臼杵市学校給食センター視察
17:09 臼杵~にちりん 12 号～17:41 大分
17:44 大分～ソニック 50 号～小倉 19:03
19:16 小倉～のぞみ 64 号～名古屋 22:11
22:14 名古屋～こだま～764 号～浜松 22:54
23:20 新浜松～遠州鉄道～23:28 曳馬

案

平和・立憲・人権をつなぐ
全国自治体議員会議（平和・立憲会議）
設立１０周年記念講演会



～記念講演～

「軍事優先社会
ミサイル基地・弾薬庫と
棄民政策に抗う
―沖縄宮古島と大分―」

2024.8月22日(木)
14:30～

※13:00～「平和・立憲会議」定期総会終了後

コンパルホール
大分県大分市府内町1-5-38

オンライン参加：Zoom
https://us06web.zoom.us/j/83254977116
Zoomミーティング ID: 832 5497 7116

参加費：無料

※「平和・立憲会議」「自治体議員政策情報センター 虹とみどり」会員・サポーターの方が対象ですが、会員・サポータのご紹介があればどなたでも参加できます。
※13:00～「平和・立憲会議」10周年定期総会
18:00～講演会終了後に記念レセプション（別会場/有料）も予定しています。こちらも併せてご参加下さい



講師：吉田 敏浩さん
（ジャーナリスト）
大分県臼杵市出身。ビルマ（ミャンマー）の少数民族の自治権闘争と生活と文化を長期取材した『森の回廊』（NHK出版）で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。『「日米合同委員会」の研究』（創元社）で日本ジャーナリスト会議賞（JCJ賞）を受賞。著書に『ルポ・戦争協力拒否』（岩波新書）『密約・日米地位協定と米兵犯罪』『沖縄・日本で最も戦場に近い場所』『追跡！謎の日米合同委員会』『昭和史からの警鐘』（ともに毎日新聞社・出版）『赤紙と徴兵』『日米安保と砂川判決の黒い霧』（ともに彩流社）『横田空域』（角川新書）『日米戦争同盟』（河出書房新社）など。戦争をする国に変わるおそれのある日本の現状を取材している。

問合せ
rikken.network01@gmail.com

主催：平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議（平和・立憲会議）
協力：自治体議員政策情報センター 虹とみどり

第16回 全国政策研究集会 2024 IN 大分



8/23金曜日 8/24土曜日

参加申込み締切り 7月末 オンラインは当日まで

コンパルホール

「地方自治を手放さない」－人口減少社会の民主主義－

基調講演

「人口減少が及ぼす影響と自治体議員の役割」
前田隆夫さん（西日本新聞論説委員）

「誰もが安心して暮らしていける地域社会とは」
徳田靖之さん（弁護士）

パネルディスカッション

「人口減少の中、地域をどのように豊かにしていくのか」

福嶋浩彦さん（中央学院大学教授、元消費者庁長官、元我孫子市長）
前田隆夫さん（西日本新聞論説委員）
徳田靖之さん（弁護士）
上原公子さん（自治体議員政策情報センター長、元国立市長）※コーディネーター

分科会1 水俣病からPFAS
永野三智さん（相思社理事、水俣病患者連合事務局長）

分科会2 孤独、孤立からの脱却
奥田知志さん（NPO法人抱樸理事長、東八幡キリスト教会牧師）

分科会3 ユース・セッション「私の“生きたい”未来」
立命館アジア太平洋大学学生

分科会4 食育とそれを支える生産者
堀田貴子さん（管理栄養士、大分県食育コーディネーター、食育ネット・たけた食研究会メンバー）

主催/全国政策研究集会2024in大分実行委員会
共催/自治体議員政策情報センター 虹とみどり 平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議

第16回 全国政策研究集会 2024 in 大分

「地方自治を手放さない」

－人口減少社会の民主主義－

8/23 金曜日 受付 12:00～

挨拶
12:50～
上原公子さん（自治体議員政策情報センター長、元国立市長）


上原公子

基調講演

人口減少が及ぼす影響と自治体議員の役割

13:15～14:25

前田隆夫さん（西日本新聞論説委員）

人口減少は地方自治体にどのような影響を及ぼしているか、地方で起こっていること、その現状から自治体議員に求められる役割についてヒントをいただきます。


前田隆夫

基調講演

誰もが安心して暮らしていける地域社会とは

13:15～14:25

徳田靖之さん（弁護士）

人口減少の中にあって、誰もが安心して暮らしていける地域社会をつくるため自治体議員に求められる役割は何か。駅無人化反対訴訟、薬害エイズ訴訟、旧優生保護法訴訟、HPVワクチン訴訟など常に社会的弱者に寄り添って取り組み続ける徳田弁護士のお話をもとに一緒に考えます。


徳田靖之

パネルディスカッション

人口減少の中、地域をどのように豊かにしていくのか

14:30～16:10

パネリスト　福嶋浩彦さん（中央学院大学教授、元消費者庁長官、元我孫子市長）
前田隆夫さん（西日本新聞論説委員）
徳田靖之さん（弁護士）
コーディネーター　上原公子さん（自治体議員政策情報センター長、元国立市長）

人口減少の中、公共交通や老朽化する道路、公共施設などをどう再生するのか。また子育て・医療・介護等のニーズにどう応えていくのか。これまでの右肩上がりの発想による政策は通用しません。社会の仕組みを小さくして質を高める必要があります。またそれには、多様な市民が知恵を出し合う対話の民主主義が必要です。これを実現できるのは地方自治に他なりません。住民や自治体議員の役割を話し合います。


福嶋浩彦

1 分科会

16:20～17:40

水俣病からPFAS

＜講師＞永野三智さん(相思社理事、水俣病患者連合事務局長)
報告　「PFAS：岡山県吉備中央町の事例から」大塚愛岡山県議より

今を生きる私たち一人ひとりの日常は、水俣病と接しています。水俣病事件を通して現代社会を見つめる時、PFASや放射能などの現代の環境汚染問題が見えてきます。水俣病の発生の責任がチッソ（現JNC）にあることは明白ですが、その後の拡大には、国が大きく関わっています。また、今日に至るまで解決ができない原因は政治にあります。生活者の生存と健康、尊厳を脅かすものと政治の接点、水俣病の当事者運動が社会に投げかけたものは何かを問います。


永野三智

2 分科会

16:20～17:40

孤独、孤立からの脱却

＜講師＞奥田知志さん(NPO法人抱樸理事長　東八幡キリスト教会牧師)

大学時代に、先輩に連れられて大阪の釜ケ崎で日雇い労働者を支援する活動に参加したのをきっかけにホームレス支援を始めた奥田さん。現在は「助けてと言えるまちづくり」「家族機能の社会化」「まち全体で子どもを育てる」をめざして、北九州市に様々な機能を持った複合型社会福祉施設「希望のまちプロジェクト」に取り組んでいます。「貧困」の現状と奥田さんのプロジェクトのお話から全国の自治体にその取り組みが拡がることを期待します。


奥田知志

交流会

18:00～20:00 多目的ホール

交流会

多くの自治体で人口減少が進み、昨年の出生数は75万人という衝撃。子育て・医療・介護など多くの分野で、従来サービスの量的拡大ではなく、誰も取り残さない根本からの再構築が求められています。公共交通や公共施設、さまざまなインフラも同様に質的充実が求められます。当然、実現させたい質は地域によって全部違いますから、地域の人が自分たちの責任で考え、決定し、実行していく以外にありません。人口減少社会にこそ地方自治は不可欠です。しかし一方で、不安定な国際情勢や感染症対策を口実に国の権限を強める動きもあります。私たちは地方自治を進化させるためにどうすればよいか、人口減少が続く大分の地で共に考えたいと思います。

8/24土曜日 受付9:15～

3分科会

9:30～10:50

ユース・セッション「私の“生きたい”未来」

立命館アジア太平洋大学学生



現代社会が抱える課題は、有効な解決策が見いだせないまま次代を担うユースたちに手渡されようとしています。ユースたちが歩んでいく「未来」に光はあるのか。本分科会では、立命館アジア太平洋大学の学生たちが「私の“生きたい”未来」のために、彼らが考える政治の役割や政策などを彼ら目線で考え、みなさんに提案します。ユースと参加者とで意見交換しながら、改めて政治の役割を考えます。

4分科会

9:30～10:50

食育とそれを支える生産者

堀田貴子さん(管理栄養士、大分県食育コーディネーター、食育ネット・たけた食研究会メンバー)



堀田貴子

ひとたび何かが起こった時、食料自給率の低い日本は世界から見ても大変脆弱です。便利なモノやコトの裏側には、失いつつある食文化や、食そのものがあります。

地域に根ざした料理教室、地域食の伝承に力を入れ、食を通した健康・地域づくり、国を越えた食育活動を行っている講師と共に、持続可能性のある食とそれを支える生産者について、これから私たちに出来る事を、共に考えます。

まとめの全体会

11:00～11:45 300会議室

まとめの全体会

オプショナルツアー

ユネスコ食文化創造都市 臼杵市をご案内します

8/24土

集合 13:00
コンパルホール一階玄関前

現地視察
14:00～14:40 国宝臼杵石仏
15:10～16:00 臼杵市学校給食センター
16:10～17:30 城下町臼杵街並散策

解散 18:30 大分駅

参加費 5,000円(バス代、拝観料)

定員 40名

申込締切 7月31日まで

おすすめ夕食
希望者は18時から
山田屋の夏ふぐコース料理(10,000円税サ込・飲み物別)へご案内します。

「給食畑」から「ほんまもん農産物」へと進化を続ける 臼杵市学校給食センター見学＆ 国宝臼杵石仏とキリシタン大名大友宗麟の城下町散策

「国宝 臼杵石仏」で知られる臼杵市。戦国武将 大友宗麟が築城した「臼杵城跡」や狭い路のいたるところに重厚感溢れる門構えの武家屋敷跡が並ぶ「二王座歴史の道」など、情緒あふれるスポットが満載です。400年前の町割りがそのまま現代につながっているのも魅力の一つです。

臼杵市の学校給食は有機農産物を取り入れていることに加え、25品目のアレルギー対応食を作っています。現時点では、約42%が臼杵産で、そのうち「ほんまもん農産物」の使用率が令和5年度で25%です。

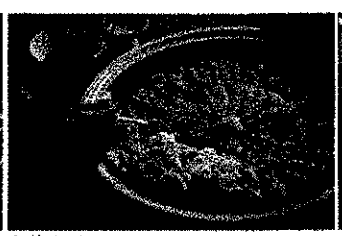
そして臼杵食自慢の「うすき夏ふぐ」もこの機会にぜひご堪能ください。



臼杵石仏



臼杵 ほんまもん野菜

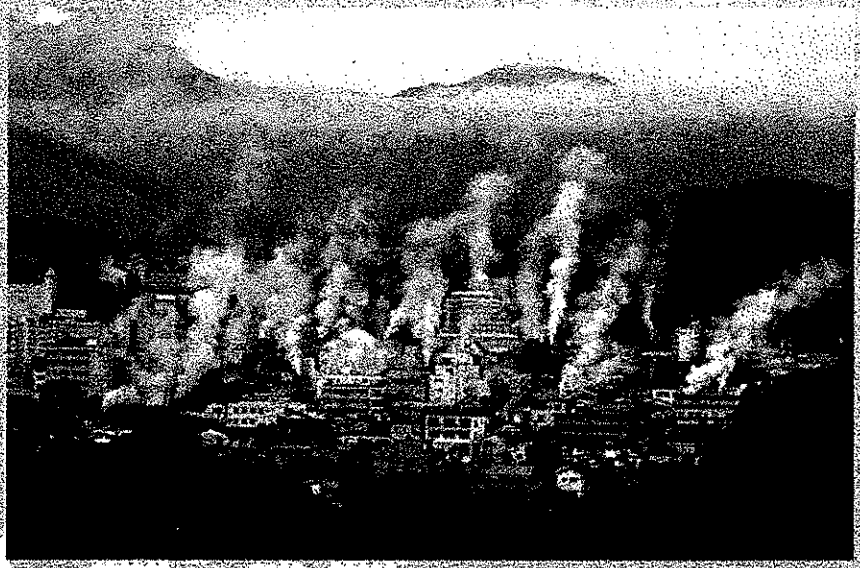


臼井 ふぐ



臼井 城下町

※内容、講師などは変更の可能性があります。



別府の湯けむり

会場 **コンパルホール**

http://www.compalhall.jp/

大分県大分市府内町1丁目5番38号
Tel 097-538-3700 Fax 097-534-4049
E-Mail info@compalhall.jp

参加費(1日でも2日でも)

- ■政策情報センター会員議員――― 5,000円
- ■非会員議員(区市議・都道府県議) ―10,000円
- ■首長――――――――― 5,000円(協賛費)
- ■小規模自治体議員(5万人以下)――3,000円
- ■町村議(会員、非会員問わず)――― 3,000円
- ■一般 ――――――――――― 1,000円
- ■学生 ――――――――――― 無料

※オンラインの場合も参加費は同じです。

申し込み方法

右QRコードから
お申し込みください。

参加申込み締切り **7月末**

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_jg0SKNeeQ0-Kpi8hEMRSrQ

オンラインは当日まで
お申し込みいただけます。

参加のお申し込み、お問い合わせは

自治体議員政策情報センター
虹とみどり
http://www.greens.gr.jp/jouhou/index.html

〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11かつらぎ野田ビル2F
自治体議員政策情報センター・虹とみどり
電話086-244-7723 Fax086-244-7724
jichitaigiinjouhou@gmail.com

Fax：086-244-7724

「地方自治を手放さない」 ―人口減少社会の民主主義―

第16回全国政策研究集会2024in大分-参加申込用紙

日時：2024年8月23日（金）、24日（土）　会場：コンパルホール

1．分類　当てはまる項目に○をつけて下さい。（オンライン参加はネットからお申し込みください）

自治体議員 政策情報センター 会員議員	非会員議員 (市議・都道府県議)	首長 (協賛費)	小規模自治体 (5万人以下) 町村議	一般1日	学生
5,000円	10,000円	5,000円	3,000円	1.000円	無料

2．分科会参加申し込み

議員の方、市民の方共、それぞれに希望に○をつけてください。あくまで目安です。

日付	時間	テーマ	希望に○
8/23 (金)	16:20～ 17:40	(1)水俣病からPFAS	
		(2)孤独、孤立からの脱却	

日付	時間	テーマ	希望に○
8/24 (土)	9:30～ 10:50	(3)ユース・セッション「私の"生きたい"未来」	
		(4)食育とそれを支える生産者	

3．交流会参加申し込み（5,000円：当日支払い）どちらかに○を付けてください。

・参加する	・参加しない

※地産池消費レセプションと題して各地からのお土産として一人1品の持ち込みを推奨しています。
（地元のお菓子とかお酒など。交流会中で紹介する時間も設けます。）

4．オプショナルツアー参加申し込み　参加希望の方は○をつけて下さい。

8/24(土)　ユネスコ食文化創造都市　臼杵市をご案内します(参加費5,000円)	

住　所	〒		
氏　名	ふりがな	電話・FAX番号	所　　属
		TEL FAX	
E-mail			

申込締切 ： 7月31日

申込方法 ： **基本はオンラインでの申込みをオススメしています。→**

ネット環境などにご不安な方はＦＡＸ（086-244-7724）または、

メール(jichitaigiinjouhou@gmail.com)でお申し込み下さい。

お支払い ： **当日受付にて、集金させていただきます。**

◉連泊しての視察をおススメしています

大分にせっかくこられるのですから、前泊もしくは連泊して、視察されることをおススメします。各自治体で先進的な施策がすすめられています。

※行政視察を希望の方は、各自治体議会の事務局などとご相談・調整ください。全国から集中する都合上、受け入れ側の判断で合同視察や視察受け入れをしない場合もありますので、ご了承ください。

◉宿　泊：各自で予約もしくは実行委員会と打ち合わせした旅行社と旅行社おすすめの宿をご紹介します。下記旅行社にお問い合わせ下さい。

ただし、締切は**7月19日（金）**

※観光・インターハイと重なっているのでホテルが込み合っているそうです。早急な予約をお願いします。

①ホテルマイステイズ大分　会場まで徒歩10分、大分駅まで徒歩12分
シングル（禁煙・喫煙有り）　8/22　9,000円　8/23　9,000円　8/24　10,500円
朝食付きの場合は1泊　1,300円追加
②大分センチュリーホテル　会場まで徒歩4分、大分駅まで徒歩10分
シングル(禁煙のみ)　8/22　9,900円　8/23　9,900円　8/24　11,000円
朝食付きの場合は1泊　1,540円追加
③ダイワロイネットホテル大分　会場まで徒歩12分、大分駅まで徒歩12分
スタンダードルーム（禁煙・喫煙有り）
8/22　10,450円　8/23　10,450円　8/24　13,200円
朝食付きの場合は1泊　1,500円追加

[redacted]　URL: http://www.ii-tabi.jp
〒870-0022 大分市大手町3-2-2 大手町法曹ビル1階
TEL: 097-547-8258 FAX: 097-547-8259　Email: [redacted]

▪参考　前泊やオプショナルツアー後の宿泊の参考にどうぞ
臼杵市のホテル情報（臼杵のホテルは会場から車で50分、電車の場合JR大分駅から約45分）
(1) クレドホテル臼杵　7,000円　臼杵駅前
(2) ビジネスホテルすが野　5200円　飲食店街
(3) 臼杵アートハウス（ゲストハウス）　臼杵駅から徒歩5分　5500円
※全て素泊まりの金額。

◉オプショナルツアーの解散場所

◉解散場所は大分駅、解散時刻は18時30分です。途中離脱は厳禁です。
ただし、15時～の臼杵市学校給食センター（臼杵駅そば）以後は可能です。

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年８月２２日～２４日			
出張先（目的）	大分県　大分市　コンパルホール			
出張者氏名	鈴木　恵			

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	４５，８１０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	４，５００円	@１，５００円×１人×３日
宿泊費	２９，６００円	@１４，８００円×１人×２泊
合　計	７９，９１０円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	7	9	9	1	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年９月４日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵 [redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

遠州鉄道　曳馬ー新浜松（往復）×１人＝320 円

JR　浜松ー大分（往復）×１人＝43,980 円

（往路）

浜松（7:09）ー名古屋（7:47）　名古屋（7:51）ー小倉（10：53）　小倉（11:09）ー大分（12:36）

（復路）

大分（17:44）ー小倉（19:03）　小倉（19:16）ー名古屋（22:11）　名古屋（22:14）ー浜松（22:54）

JR　臼杵（17：09）ー大分（17：41）（復路のみ）×１人＝1,510 円

Copy

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

駅-No　5201270　　領収書-No　165
窓口-No　1

領　収　書

浜松市政向上委員会　様

金額　　￥４３，９８０円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月20日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3190001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

浜松駅

現金出納社員 [redacted]

領収書

様

ご利用日付　2024年-8月24日
時刻　16時35分
券番号：5330
取引内容：乗車券類　金760円
税率：10%
事業者コード：T6290001012621
伝票番号：45835

●ご利用ありがとうございます。

臼杵駅 券１８１発行
九州旅客鉄道株式会社

JR　1471244
日自由席特急券
臼 杵 ▶ 大 分
領収額　750円
営業センター　５０１２Ｍ
２０２４年０８月２４日
当該列車限り有効
※自動改札機は、ご利用できません。係員のいる通路をお通りください。

（様式8）

令和 6年 8月 27日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木 恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏 名　　鈴木恵 [redacted]

出 張 届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和6年9月7日(土)

ロゼシアター(静岡県富士市)

3 目的

静岡性教育研究会主催の3歳からの性教育出版記念シンポジウム「性教育のいまここ。どう教える？どう学ぶ？」に参加する。包括的性教育は、性やからだの仕組みだけではなく、自分も相手も大切にする人間関係の学びだ。どのように性教育を始めたらいいのかを学び、浜松市の幼稚園、保育園、学校、そして家庭でどう教えていくことができるのかの参考にしていきたい。

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

9/7 (土) 無料・申込不要

ロゼシアター小ホール
18:30開場

"3歳からの性教育"出版記念シンポジウム

「性教育のいまここ。どう教える？どう学ぶ？」

人権という確固たる基盤のもと、発達段階に合わせて積み上げながら繰り返される包括的性教育は、性やからだのしくみだけではなく、自分も相手も大切にする人間関係の学びなどライフスキルを発達させます。子どもとの関係が近くなり、信頼関係が深まり、どちらにも楽しい事であると知ってほしいと思っています。

(静岡性教育研究会代表　船津裕子)



看護師を経て、フリーの保健師として子どもの健診、子育て相談や性教育に従事。子どもへの暴力防止の活動で性暴力について学び、性暴力防止の視点を入れた性教育ができないか模索し、現在に至る。子ども・保護者・専門職など様々な対象に年間約80ほどの講座を実施。



船津クリニック薬剤師・患者服薬管理指導士
静岡性教育研究会主宰
NPO法人女性医療ネットワーク副理事長
一社)薬生による若者エイズ Youth 理事
一社)SRHR pharmacy PROject 相談役
昭和大学薬学部卒業後、約20年間勤務薬剤師　2006年夫の
婦人科開業に伴い、医療との両輪でスタートする相談等を院内に開設
個人の発達障害特性の自己理解に力を注ぐ一方、
特別支援学校などでの性教育講座を実施



NPO法人えじそんくらぶ代表
臨床心理士・幸福師
昭和大学薬学部卒業後、約10年間学習塾を経営
1997年アメリカ・コロラド大学大学院教育学修士課程修了
（幼児・児童教育、特殊教育専攻）
1998年同大学院カウンセリングサイコロジー修士課程修了
ADHD等高機能発達障害のある人のカウンセリングと
教育を中心にストレスマネジメント講座にも力を入れている。



学研より発売中！
著者「高山恵子」「佐々木睦美」
執筆協力「船津裕子」

開会　18:50

第一部　19:00～20:00

1. 今、なぜ幼児からの性教育?!
～性教育キホンの"キ"～
〈佐々木睦美〉
2. 知ってほしい！思春期の性教育
～自分らしくあるために～
〈船津裕子〉
3. 包括的性教育と親子関係
～発達障害特性と性のトラブル～
〈高山恵子〉

第二部　20:00～20:30

親子で話そう！性のこと
～明日からはじめる性教育～
〈鼎談　佐々木睦美×船津裕子×高山恵子〉

閉会　20:40

（様式 10）

令和　6年　9月　　9日提出

（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会
代表者　鈴木　恵

報　告　書

出張年月日	令和6年9月7日（土）
出　張　先	ロゼシアター（静岡県富士市）
出張の理由	静岡性教育研究会主催の 3 歳からの性教育出版記念シンポジウム「性教育のいまここ。どう教える？どう学ぶ？」に参加する。包括的性教育は、性やからだの仕組みだけではなく、自分も相手も大切にする人間関係の学びだ。どのように性教育を始めたらいいのかを学び、浜松市の幼稚園、保育園、学校、そして家庭でどう教えていくことができるのかの参考にしていきたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]

（出張の顛末）
別紙参照

（備考）

「性教育は今ここ。どう教える？どう学ぶ？」報告

浜松市政向上委員会　鈴木恵

2024 年 9 月 7 日（土）静岡性教育研究会主催の富士市ロゼシアターで開催された 3 歳からの性教育出版記念シンポジウム「性教育のいまここ。どう教える？どう学ぶ？」に参加した。

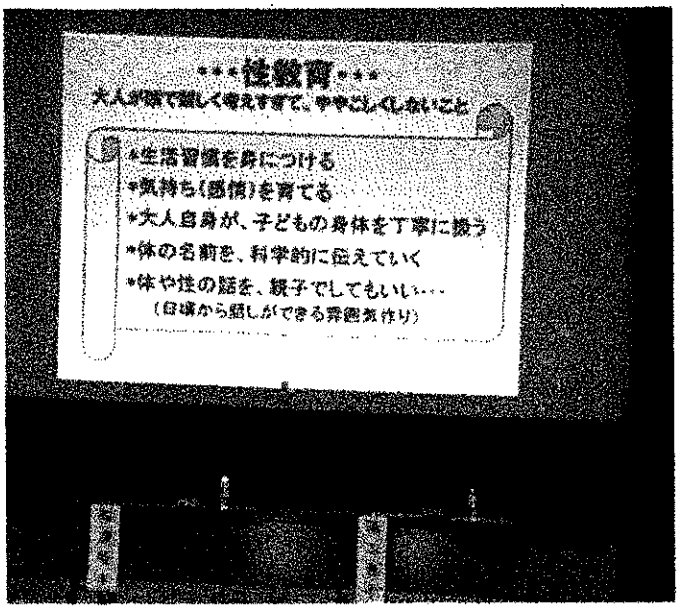
最初にフリー保健師の佐々木睦美さんから「今、なぜ幼児からの性教育?!　～性教育のキホンのキ～」
「いや」は自分を守る言葉。「いや」というのは、相手を否定する言葉ではなくて、「私はしたくないよ」「されたくないよ」という自分の気持ちを伝える言葉。「いや」は大切な自己決断、自己決定で、自分を守る言葉。「NO」を受け入れられる体験も大切に
性教育のベースは、性に特化したことだけではなく、子どもとの関係づくりや自己決定が基本
「プライベートゾーン」は、「口・胸・性器・おしり」で、特別に大事な場所と教えると幼児でもわかりやすい。

2 番目臨床の登壇は、静岡性教育研究会代表で、薬剤師、思春期保健相談士の船津裕子さんから「知ってほしい！思春期の性教育～自分らしくあるために～」。私の体は私のもの。拒む権利を尊重する。現代女性は隠れ貧血が多い。思春期までに、信頼できる人、ノーを伝えること、相談できることを身につけることが必要。相談できる子に育てることが大事。

3 番目の登壇は、NPO 法人えじそんくらぶ代表で、臨床心理士の高山恵子さんから「包括的性教育と親子関係～発達障害特性と性のトラブル～」
「違う」というのは「different」、つまり「同じじゃない」という意味で、良い悪いという意味は本来ない。でも、日本語の「違う」には「wrong」という意味で使っている場合が多く、間違っているという意味になってしまい、いじめにつながってしまう。

「自分がやられていやなことは、人にやらない」「いやだと思うことは、人によって違うんだよ」ということを学べるようにしていくことが大事。

包括的性教育は、性やからだの仕組みだけではなく、自分も相手も大切にする人間関係の学びだ。3人のお話は、わかりやすい言葉で、すぐに活用できる話だった。浜松でも、保護者、支援者、保育士、教師などに知ってもらいたい内容だった。実現できるようにしていきたい。


性教育
大人が体で難しく考えすぎて、ややこしくしないこと
*生活習慣を身につける
*気持ち(感情)を育てる
*大人自身が、子どもの身体を丁寧に扱う
*体の名前を、科学的に伝えていく
*体や性の話を、親子でしてもいい…
(日頃から話しができる雰囲気作り)


親子で話す性のこと



NPO法人 えじそんくらぶ

2024.9.7

ADHD等のある人Rそしてともに悩む家族・支援者を応援します。

代　表
臨床心理士　高山恵子

NPO法人えじそんくらぶ
〒358-0003 埼玉県入間市豊岡1-1-1-924
TEL/FAX: 04-2907-7575
E-mail: [redacted]
URL: http://www.e-club.jp

船津クリニック（婦人科）相談室

2024.9.7

〒416-0955 静岡県富士市川成新町295
予約TEL：0545-65-7272 FAX：0545-65-7273
E-mail: [redacted]

富士こども若者サポートwith理事
女性医療ネットワーク副理事長
日本女性財団フェムシップエキスパート
日本ADHD学会会員
日本自閉症スペクトラム学会会員
薬剤師・思春期保健相談士
船津裕子
Funatsu

